

## あつ～い 夏も のりきりました！

世界的な異常気象とか、スーパー猛暑とか、113年ぶりとかいろいろいわれています。朝からエアコンがフル稼働（電気代の請求がこわい！）体調を崩して入院する方も数名ありました。

暑さに打ち勝つには床に  
ゴロンと寝て昼寝が一番！



### 自治会の夏祭りに参加 7月24日

#### 川村学園女子大学の学生8人も



ゆかた姿の学生さんと。利用者さんもゆかたを着ました。

### 虹の家のボランティアに参加して

川村学園女子大学社会教育学科2年

#### Aさん

私は人生で初めての人と直接接するボランティアをしました。利用者の方とお話している時、ニコニコと楽しそうに色々なことを話してくれました。(中略)

初めて認知症の方と接したのでどうして良いのか解らず、私はただ見ていることしか出来ませんでした。とても自分の力不足を感じました。目を離すとどこかに行ってしまう方も何名かいらっしゃったので利用者の方にも注意していなければいけません。これはとても神経を使う仕事だと思いました。(中略) 最後に利用者の方とお別れの挨拶をした時に「今日は楽しかった、また来てね。待っているから」と言ってもらえたことです。私はその言葉を聞いて「今日は大変なこともあったけど来てよかった」と思えました。今回のボランティアで認知症の人がどういった行動をとるのかを学ぶことができました。たとえばさっきまで覚えていた事が急に解らなくなったり、子どもみたいな行動をとってしまったりします。学校では認知症を文章でしか学んでいません。だから実際に目にしてその人と触れ合うことは今までの認知症の印象と全然違うもので、私にとってとてもためになるものでした。



### 踊りの輪に入って・・・

車椅子に乗って手拍子をうつ  
Eさん



#### Bさん

(前略) ボランティアをする中で自分には何が出来るのか考えていましたが、「なにができるのか」とか「自分がなにかをしてあげる」のではなく、一緒になって何かをしようと思うことが必要なのではないかと思います。ボランティアを終え、人から教えられたこと、得られること、また自分が人に与えることで考えられることはあるし、勉強になることを実感しました。